

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
平成 29 年 6 月 28 日	
愛 知 県 知 事 殿	
提出者	
住 所 愛知県西尾市吉良町友国池上 70 番地 6	
氏 名 アイシン機工株式会社	
取締役社長 平野 誠	
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号 0563-35-4502	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名 称	アイシン機工（株） 吉良工場
事業場の所在 地	愛知県西尾市吉良町友国池上 70 番地 6
計画期 間	平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種 類	31 : 輸送用機械器具製造業
②事業の規 模	売上高：7,013,043 万円（2016 年度実績）
③従業員 数	2,133 人

	④産業廃棄物の一連の処理の工程	○廃油 中間処理業者に委託して油水分離後燃料として再資源化 ○汚泥 脱水機にて減容後、中間処理業者に委託して選別し、セメント材に再資源化 ○金属屑（スラッグ） 生産工程→中間処理業者に委託して圧縮後、製鋼用鉄原料として再資源化 ○廃プラスチック 中間処理業者に選別圧縮後、RPF 燃料に再資源化 ○木屑 中間処理業者に委託して、製紙原料、ボイラー燃料として再資源化 ○ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 中間処理業者に委託して、路盤材に再資源化
--	-----------------	--

（日本工業規格 A 列 4 番）

（第 2 面）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
（管理体制図） 本社 安全環境部 (環境保全活動統括管理) 安全環境部 環境・施設 G (廃棄物統括管理) ・産業廃棄物業者点検 ・マニフェスト管理等 吉良工場 工場管理部 廃棄物置場の維持・管理等 刈谷工場 工場管理部 廃棄物置場の維持・管理等			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 2016 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出 量	別紙のとおり	別紙のとおり

		(これまでに実施した取組) 別紙のとおり		
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり	
	排出 量	別紙のとおり	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組) 別紙のとおり			
産業廃棄物の分別に関する事項				
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 15 種類に分別・保管をしている			
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし			

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 2016 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	－	－
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	－	－
	（これまでに実施した取組） 実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	－	－
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	－	－
	（今後実施する予定の取組） 実施する予定は無い		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			

	1 現状	【前年度（ 2016 年度）実績】		
		産業廃棄物の種類	汚泥	－
		自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－	－
		自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	34.7 t ※ 127.5.t(脱水前)－ 92.8t(脱水後)=34.7t	－
		(これまでに実施した取組) 汚泥の脱水・乾燥		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	汚泥	－
		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	－	－
		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	34.3 t ※ 126.2.t(脱水前)－ 91.9t(脱水後)=34.3t	－
		(今後実施する予定の取組) 新たな取組の実施予定なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
1 状	【前年度（ 2016 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	-	-
	（これまでに実施した取組） 実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-

		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	-	-
		(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	1 現状	【前年度（ 2016 年度）実績】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
		全処理委託 量	別紙のとおり	別紙のとおり
		優良認定処理業者への 処理委託 量	t	t
		再生利用業者への 処理委託 量	t	t
		認定熱回収業者への 処理委託 量	t	t
		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託 量	t	t
		(これまでに実施した取組) 別紙のとおり		

(第5面)

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
		全処理委託 量	別紙のとおり	別紙のとおり
		優良認定処理業者への処 理委託 量	t	t

			再生利用業者への 処理委託 量	t	t
			認定熱回収業者への 処理委託 量	t	t
			認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処 理委託 量	t	t
			(今後実施する予定の取組) 別紙のとおり		
※事務処理欄					

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(別紙1)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
①現状	【前年度（ 2016年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	廃油	汚泥	金属くず	廃プラスチック類
	排出量	837t	127t	230t	60t
	(これまでに実施した取組) ・廃油の交換頻度の延長 ・廃油の有償化 ・油漏れ改善 ・洗浄機廃液更液頻度見直し ・工場廃液の社内処理化				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	廃油	汚泥	金属くず	廃プラスチック類
	排出量	829t	126t	227t	59t
	(今後実施する予定の取組) ・廃油有償化（フォーマー油） ・連休中の廃液削減				

(別紙2)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
①現状	【前年度（2016年度）実績】					
	産業廃棄物の種類		廃油	汚泥	金属くず	廃プラスチック類
	全処理委託量		837t	127t	230t	60t
		優良認定処理業者への処理委託量	837t			
		再生利用業者への処理委託量		127t	230t	60t
		認定熱回収業者への処理委託量				
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				
	②計画	【目標】				
		産業廃棄物の種類		廃油	汚泥	金属くず
全処理委託量		829t	126t	227t	59t	
		優良認定処理業者への処理委託量	829t			
		再生利用業者への処理委託量		126t	227t	59t
		認定熱回収業者への処理委託量				
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				
(今後実施する予定の取組) ・特になし						
※事務処理欄						